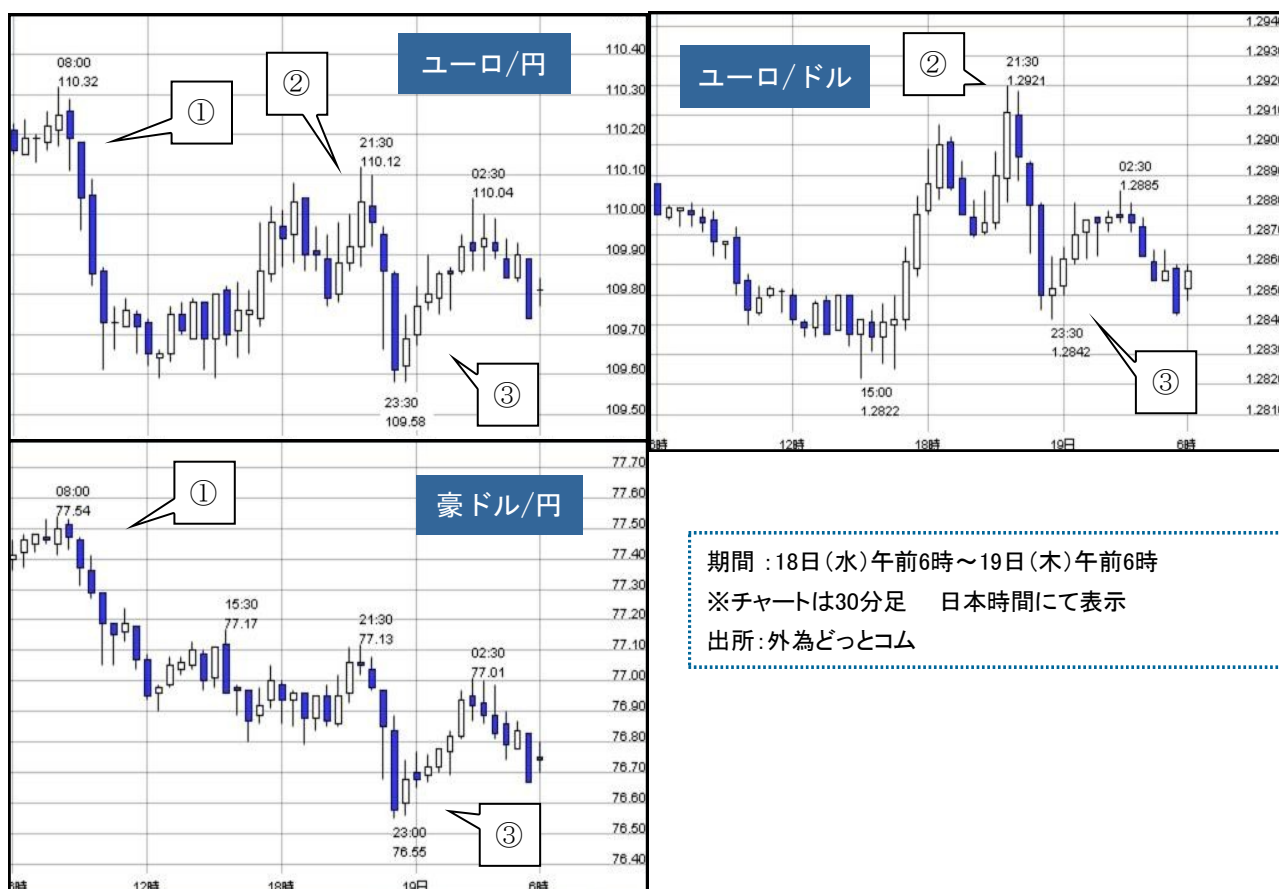


8月19日(木曜日)

ユーロ/円  
ユーロ/ドル  
豪ドル/円

## 日銀の金融緩和に向けた期待が高まる

### 18日(水)の主な推移



期間：18日(水)午前6時～19日(木)午前6時  
※チャートは30分足 日本時間にて表示  
出所：外為どっとコム

①

前日にNYダウ平均が上昇したことから日経平均株価の上昇が期待されると、リスクに積極的となる動きからクロス円が買われ、ユーロ/円は110.32円、豪ドル/円も77.54円まで上昇した。だがその後高く始まった株価が一時前日比でマイナスとなり、また仲値公示にかけて本邦輸出筋からのドル売りやユーロ売りが出たことを理由に、クロス円は反落した。

②

時間外のNYダウ平均先物や欧州株が堅調に推移すると、ユーロ/ドルは上値を試す機運が高まり1.2921ドルまで上昇。連れてユーロ/円も110.12円まで反発した。しかしユーロ/ドルは1.29ドル台、ユーロ/円の110円台では共に上値の重さが目立ち、その後反落。1.29ドル台や110円台での滞在時間は短いものとなった。

③

NYダウ平均が軟調な展開となり、取引開始直後に一時70ドル近く下落したことを受け、リスク回避の動きからユーロや豪ドルを売る動きへとつながり、ユーロ/ドルは1.2842ドル、ユーロ/円は109.58円、豪ドル/円は76.55円までそれぞれ下げた。その後株価が前日比でプラス圏まで値を戻すと、連れてユーロや豪ドルも反発した。

## ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下(ユーロ/ドル上昇要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスクの緩和(ユーロ上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスク(ユーロ下落要因)

## 豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル/円上昇要因)
- ・株価、資源価格の上昇(豪ドル/円上昇要因)
- ・日銀による追加金融緩和観測(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪州中銀による利上げ観測の後退(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)

## 本日の見通し

### 本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.2730-1.2930ドル  
ユーロ/円: 109.00-110.50円

### 本日の予想レンジ

豪ドル/円: 76.10-77.40円

本日も欧米では手掛かり材料となる経済指標の発表が予定されておらず、米経済指標や主要国の株価に左右されやすい展開が予想される。

また本日の産経新聞が「日銀が金融緩和策について検討している」と報じたものの、発表直後のユーロ/円ではこのニュースに反応した形跡は見られなかった。仮にこれを受けて日経平均株価が上昇する場面では、ユーロ/円の上昇に連れてユーロ/ドルも上昇する場面もありえる。市場では日銀に対する金融緩和への期待が高まる中、日銀の対応に関心が集まりつつあるようだ。(川畑)

本日の豪ドル/円は米経済指標や主要国の株価に左右されやすい展開が予想される。

またユーロの見通しでも触れた通り、金融緩和への期待により日経平均株価が上昇となる場面では、豪ドル/円にも上昇圧力がかかると見られる。

そのほか本日発表の米新規失業保険申請件数は翌月の米8月雇用統計の算出対象の週と重なるため、市場での思惑につながりやすい。仮に件数が減少となれば米失業率の改善期待から景気停滞懸念が後退し、豪ドル/円も連れ高の展開が予想されるも、反対に悪化した場合は下落となる動きも想定されるため注意したい。(川畑)

## 本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

| 日付      | 時間    | 注目度 | 経済指標、イベント等              | 前回発表    | 市場予想    |
|---------|-------|-----|-------------------------|---------|---------|
| 8/19(木) | 15:00 |     | (独) 7月生産者物価指数 [前年比]     | +1.7%   | +3.3%   |
|         | 17:30 |     | (英) 7月小売売上高指数 [前月比]     | +1.0%   | +0.2%   |
|         | 21:30 | ○   | (米) 8/15までの週の新規失業保険申請件数 | 48.4 万件 | 47.8 万件 |
|         | 23:00 |     | (米) 8月フィラデルフィア連銀景況指数    | 5.1     | 7.2     |
|         | 23:00 |     | (米) 7月景気先行指数 [前月比]      | -0.2%   | +0.1%   |

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com